

米澤君が近畿大会へ

田辺工業高 機械科2年 ものづくりコンテスト

田辺工業高校(田辺市あけぼの)機械科2年生の米澤知晃君(17)は9、10日に大阪府摂津市の関西職業能力開発促進センターで開かれる「高校生ものづくりコンテスト全国大会」機械系旋盤作業部門近畿地区大会に県代表として出場する。

近畿工業高校長協会と近畿地区機械教育研究会の主催。術の向上を目指して、他府県

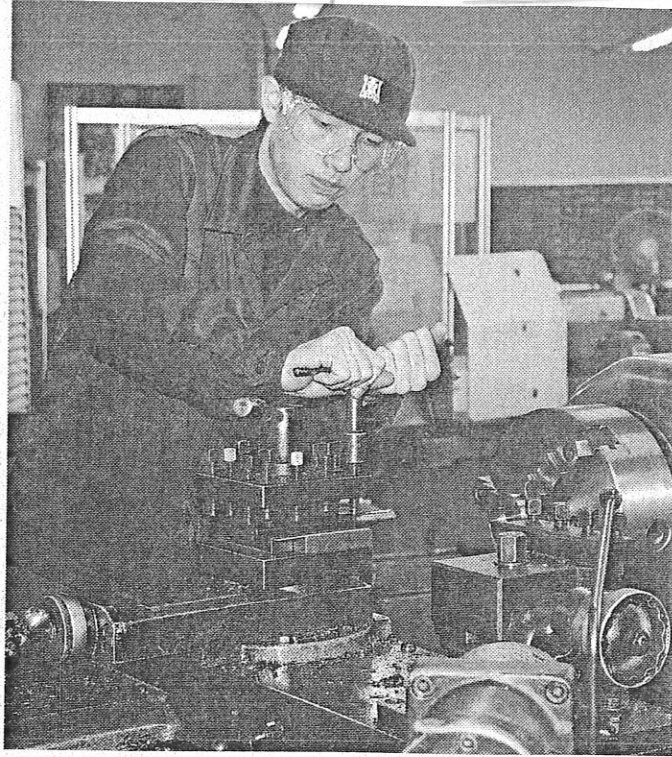
の生徒・職員が交流することを目的にしている。

近畿地区の大会には9校9人が参加。競技では決められた課題があり、時間内に3パーツの鋼を加工し、その完成度・技術・態度などを競う。全9地区それぞれの優勝者と開催地で選出された1人が、

11月に北海道である全国大会へ進出できる。

米澤君は機械加工普通旋盤作業で技能士3級を持っており、2級もこのほど受験し結果を待っている。近畿大会の課題を練習しており、10

ものづくりコンテスト近畿大会に向けて繰り返し練習する米澤知晃君(田辺市あけぼの)で



0分の3ミリ以内の精度が求められる加工技術に関しては既に克服できている。問題は制限時間の2時間以内に仕上げることという。

米澤君は「時間内に作ることを優先し、できれば100点を取りたい。近畿大会で優勝して、北海道へ行きたい」と話している。